

# 令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（水球）

## 水球競技戦評

期日：令和6年8月19日（月）  
会場：大分商業高等学校 水球プール

ゲームNo.

18

帽子の色 白

帽子の色 青

埼玉栄

19

3	-	4
5	-	3
3	-	3
2	-	3
6	PSO	5

四日市中央工業

18

審判1：坂井 奎太

審判2：西椋 尚史

### 戦評

9年ぶりに決勝進出を目指す埼玉栄と西京とのPSOの末に準決勝を迎える四日市中央工業の対戦。

第1ピリオド、白、埼玉栄からのセンターボールで試合開始。

青②庄山、パスカットから退水を誘発し得点。立て続けに2点目のミドルシュートを叩き込む。3:2カウンター角度のないポジションから青⑦山本がシュートを放ち得点。白⑧松原、退水を誘発し⑤菊池が決める。青⑫山内、フリースローシュートで得点。白⑤菊池、ゴール前からフックシュートを放ち得点。青⑤園田、退水を誘発するも得点に繋がらない。白⑧松原、退水を誘発するもGK⑬湯浅が連続でシュートを止める。青②庄山、ゴール前で退水を誘発するも得点に繋がらない。3:2カウンターから白⑤菊池が得点。第2ピリオド、3:2カウンターから白⑩和田がボールを持ち込みGKの頭上を抜くシュートを決める。青⑪大賀、退水を誘発するも得点に繋がらない。素早い攻撃から白④稲垣⑩和田がボールを繋ぎ⑫市野がシュートを決める。白④稲垣、フェイクで相手GKを揺さぶり冷静にループシュートを決める。カウンターから青④松田が逆コーナーポスト直撃のシュートを決める。青④松田のアシストパスを受けた②庄山が左サイドからバウンドシュートを決める。白⑤菊池、ゴール前からフックシュートで得点。青②庄山、ゴール前でフローティングからシュートを放ち得点。白⑤菊池、ゴール前で退水を誘発し⑪皆川が得点。互いにスピードある展開から攻撃を繰り返し、埼玉栄1点リードで第3ピリオドを迎える。

第3ピリオド、5:4カウンターから青④松田が相手GKのタイミングを外したシュートを放ち得点。青⑦山本、退水を誘発するもGK①大木が好セーブ。白⑧松原、PFを誘発し⑤菊池が決める。カウンターから白⑧松原がシュートを決める。白②池田、退水を誘発し⑪皆川がポスト直撃のシュートを叩き込む。青②庄山、ポスト右上に直撃のミドルシュートを決める。青⑦山本、パスカットから退水を誘発し⑤園田、相手ハンドアップの脇下を抜く技ありシュートで得点。

第4ピリオド、青④松田、退水を誘発しボールを持ち込み得点。白⑧松原、カットインから得点。青②庄山、ゴール前で退水を誘発するもGK①大木が好セーブ。2:1カウンターから白⑫市野が得点。青⑨小坂、PFを誘発し②庄山が得点。青④松田、退水を誘発し⑫山内がフェイクシュートを決める。27秒、埼玉栄T0。GKも攻撃参加しシュートを放つが、13-13の同点でPSOとなる。

PSO6-5となり、埼玉栄が9年ぶりに決勝進出を決める。四日市中央工業は、3位決定戦にまわることになった。互いに素早い速攻から多彩な攻撃を披露し会場の観客を魅了した。